

多摩府中保健所感染症週報

令和6年第23週（6月3日～6月9日）

今週の傾向（定点医療機関当たり報告数で表示）令和6年6月13日時点

- 伝染性紅斑の報告数が増加し、多摩府中管内では警報レベルが継続しています。
（多摩府中 22週 2.19→23週 2.43 東京都 22週 0.32→23週 0.37）
- 手足口病の報告数は増加しました。
（多摩府中 22週 1.67→23週 2.57 東京都 22週 1.73→23週 2.81）
- 新型コロナウイルス感染症の報告数は増加しました。
（多摩府中 22週 3.64→23週 4.06 東京都 22週 3.37→23週 4.07）
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は増加しました。
（多摩府中 22週 4.38→23週 4.95 東京都 22週 3.76→23週 3.95）

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の発生件数
学校・教育機関	ヘルパンギーナ等	1件
児童福祉施設	コロナウイルス感染症	1件
高齢者福祉施設	コロナウイルス感染症	1件
障害者福祉施設	-	-
医療機関	-	-

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違がある可能性があります。

<伝染性紅斑が増えています！>

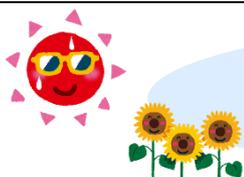
～ 警報レベル継続中 ～

- ・病原体は**ヒトパルボウイルス B19** です。
- ・患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「**飛沫感染**」やウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる「**接触感染**」があります。
- ・症状は、**両頬**に境界鮮明な**紅い発しん**が出現し、その後、**体や手・足に網目状の発疹**が広がります。
- ・特別な治療法はないため、手洗い・咳エチケットによる予防が大切です。

伝染性紅斑 Erythema infectiosum - 東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/fifth-disease/> より引用

★注目すべき感染症★

RS ウイルス感染症



夏を中心に流行 RS ウイルスに注意しましょう！



RS ウイルス感染症の流行が続いています。RS ウイルス感染症の予防方法は、様々な他の感染症対策にも共通します。暑くなってきたこの時期、マスクなどの感染対策が疎かになりがちな時期でもありますので、注意しながら、夏本番に向けて元気に過ごしましょう。

RS ウイルス感染症とは？



RS ウイルスの感染による呼吸器の感染症で、小児で主に流行しますが、大人も感染します。保育所や幼稚園の他に、基礎疾患を有する高齢者が多く生活をしている**集団施設**においても**注意**が必要です。

・潜伏期間：2～8日間（多くの場合4～6日間）

・主な症状：「発熱」「鼻汁」「咳」など主に**風邪のような症状**です。

通常は数日から1週間くらいかけて徐々によくなります。

（重症化すると、喘鳴・呼吸困難などの症状があり、肺炎や急性脳症などを発症）

・感染経路：飛沫・接触感染

ウイルスがついた手指や物品を触ったり、なめたりすることでの感染や、咳やくしゃみ、会話などをした際に口から飛び散るしぶきを浴びて、ウイルスを吸い込むことにより感染します。

※注意※

生後間もない赤ちゃん（生後6か月）、低出生体重児や心臓や肺など**基礎疾患がある場合は大人・子ども、共に重症化のリスクが高くなります！**



★感染対策★

特別な対応ではなく、一般的な感染症対策です！

【飛沫感染】

咳・くしゃみが出るなど、体調不良の時はマスクを着用する。人混みを避ける。



【接触感染】

こまめな手洗い・手指消毒をする。

おもちゃ・ドアノブ・手すりなどの、手が触れる共有部分を消毒する。



出典・参考

厚生労働省 RS ウイルス感染症 Q&A（令和6年5月31日改訂）

https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs_qa.html

国立研究開発法人国立成育医療研究センターRS ウイルス感染症

<https://www.ncchd.go.jp/hospital/sickness/children/rs.html>

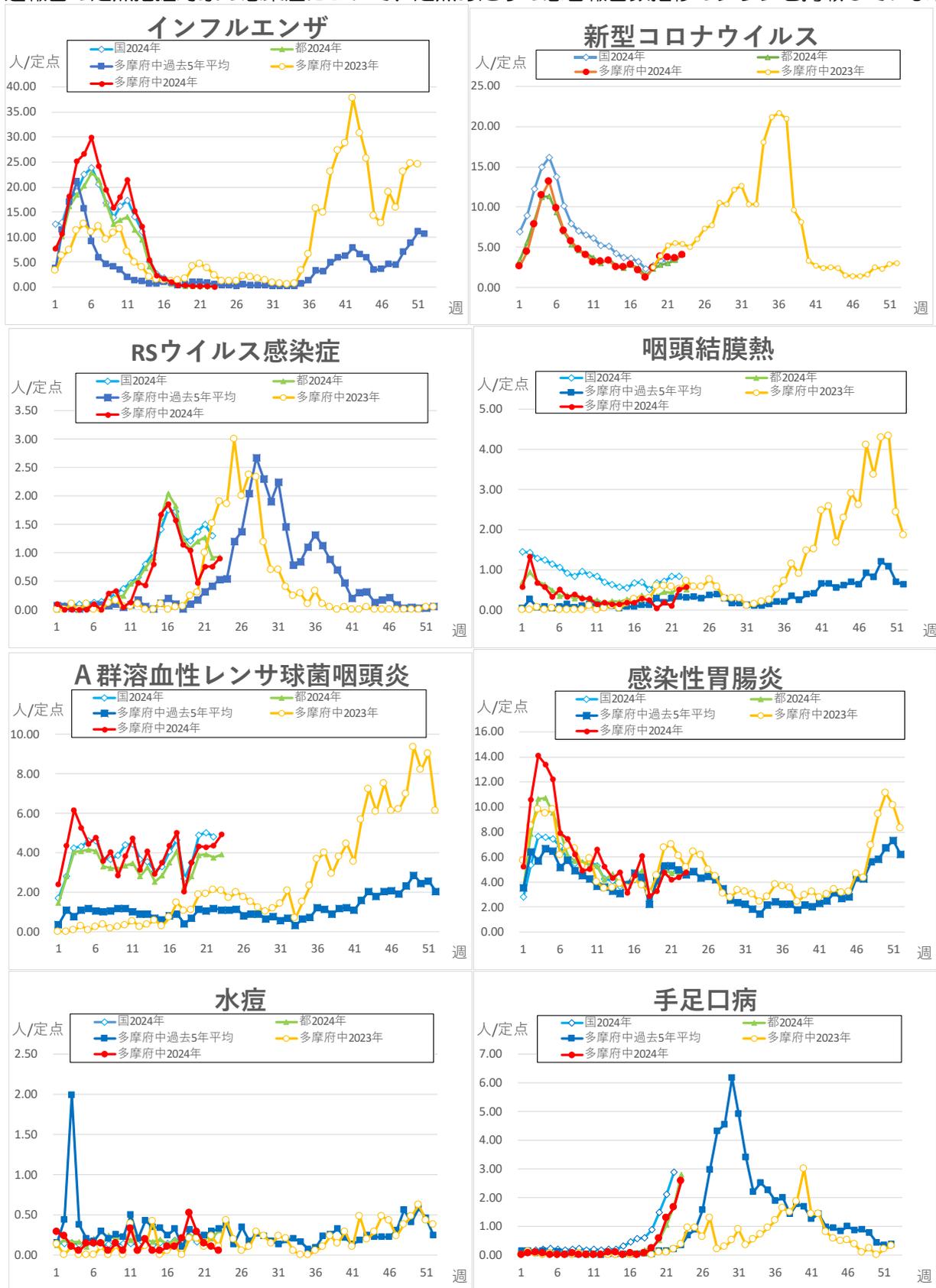
令和6年度東京都感染症対策連絡会議 第1回 東京都感染症対策連絡会議（令和6年6月13日開催）

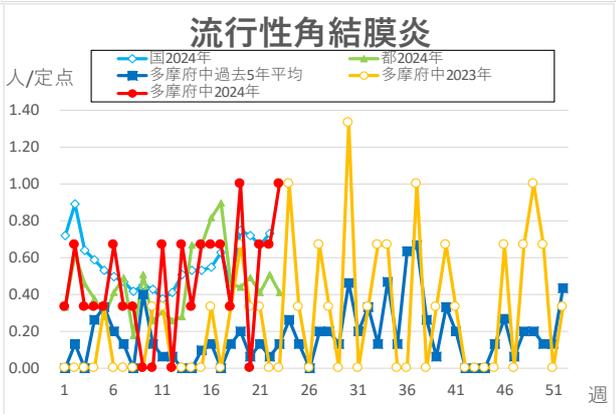
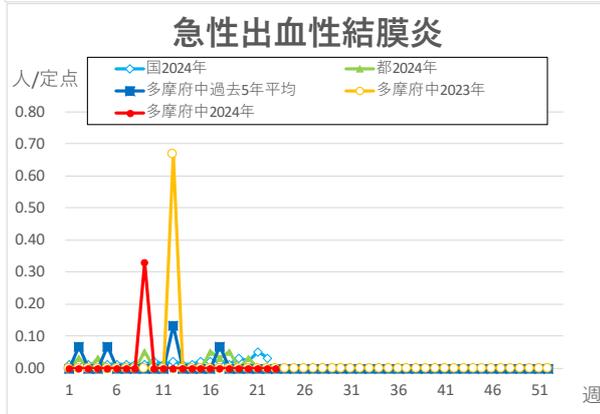
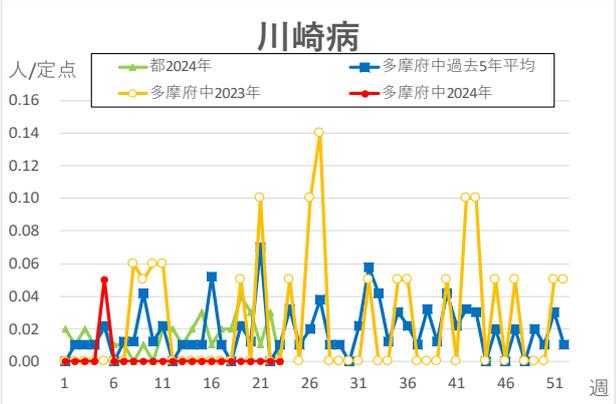
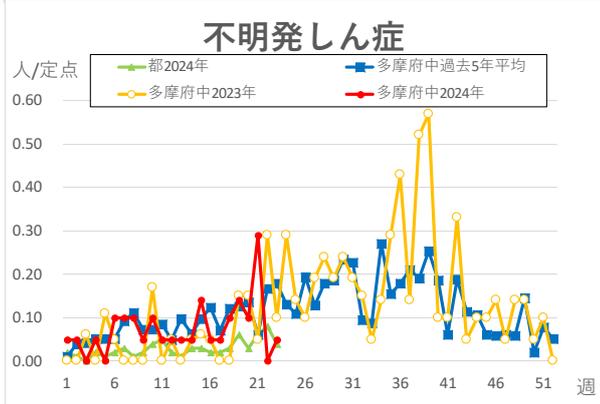
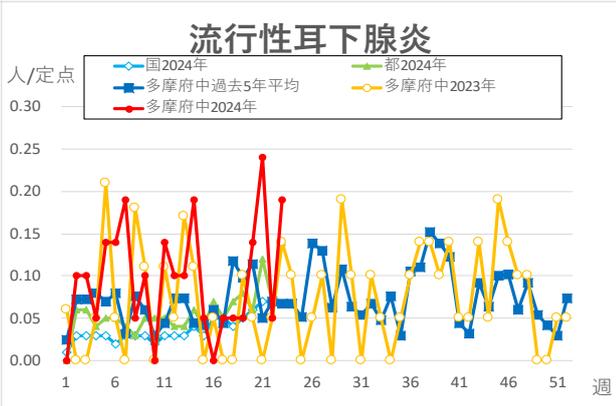
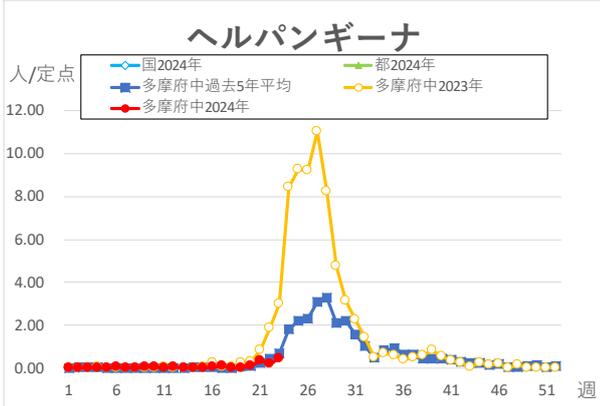
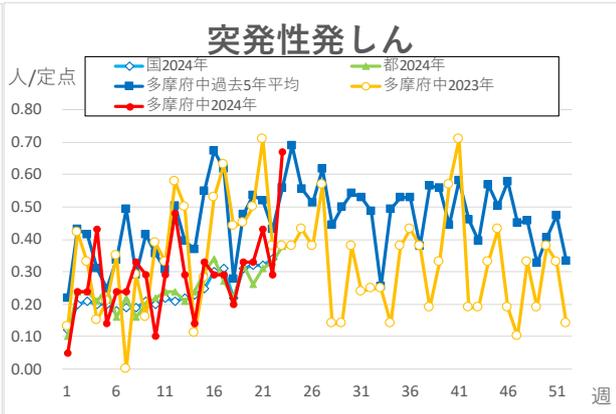
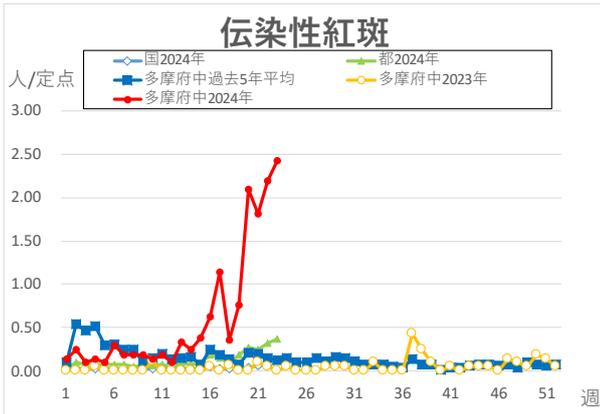
<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansen/r6renrakukaigi.html>

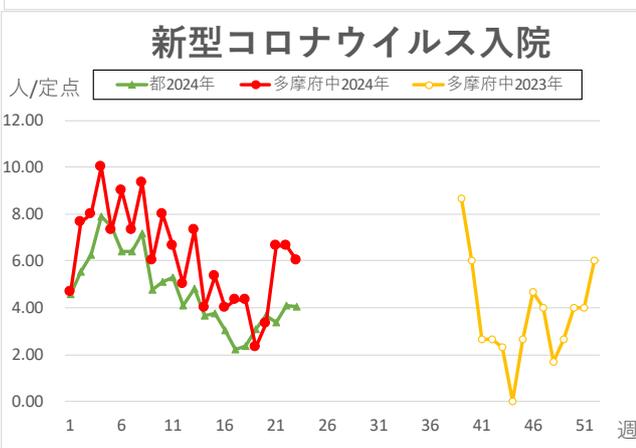
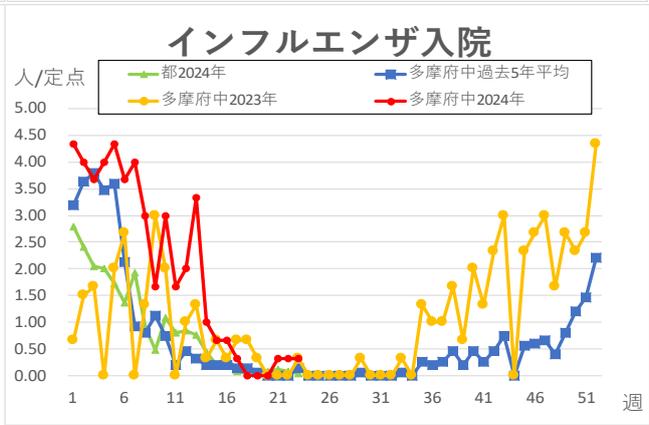
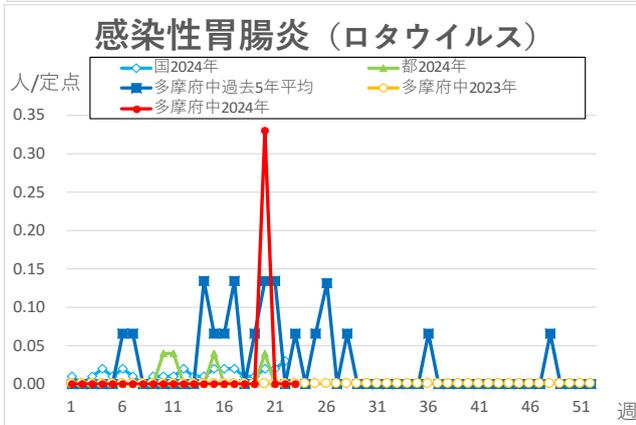
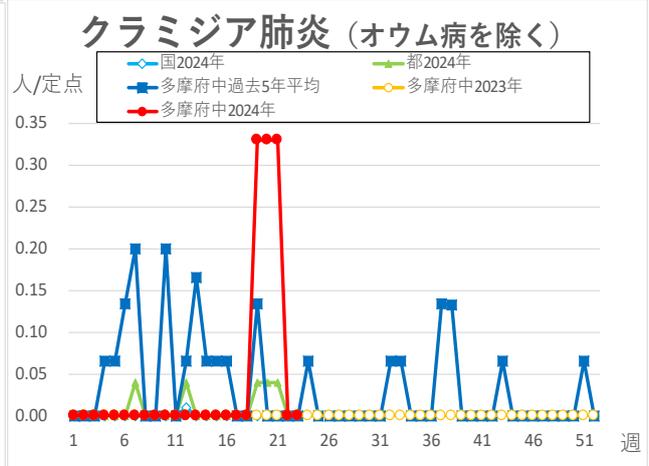
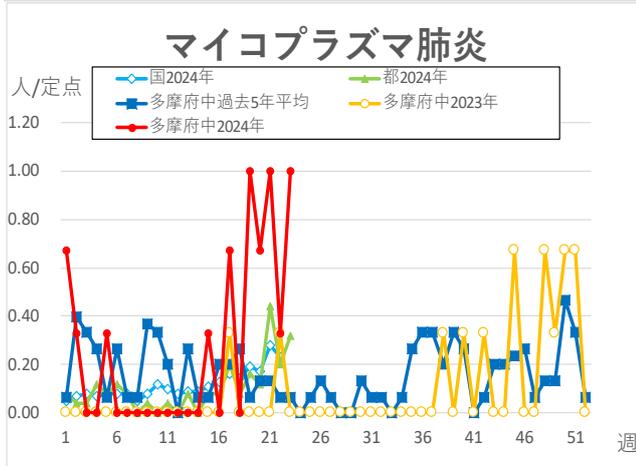
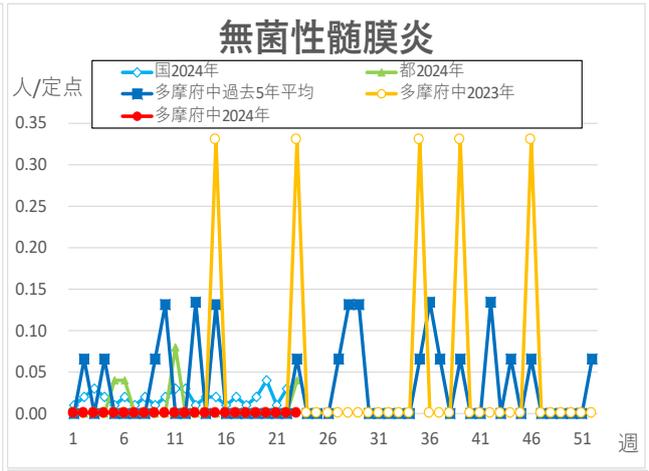
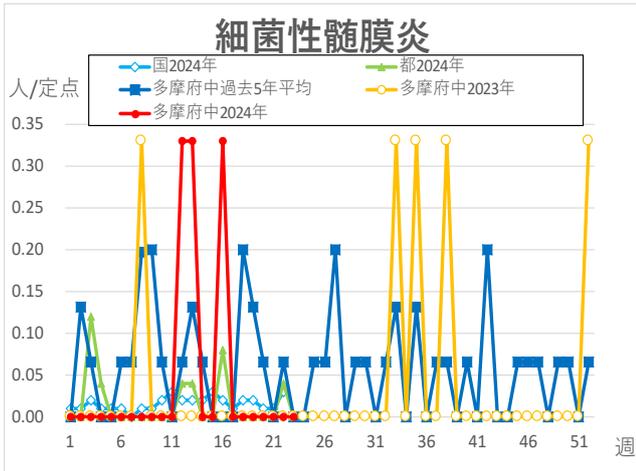


定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています







※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査

国のデータ：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
感染症対策担当
Tel : 042 (362) 2334 (代表)

検索 多摩府中 感染症週報